



玉名市

# PTA連絡協議会だより



## 変化の時！ チェンジ&チャレンジ 最高の笑顔のために

日頃より玉名市のPTA活動にご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。令和5年度、玉名市PTA連合会の会長を仰せつかりました、原建史と申します。子ども5人の父親で、玉名町小学校ではPTA役員を9年間務めさせていただいております。

命いただき、現在では親として同級生と一緒に日々楽しくPTA活動で奮闘していることに対しまして、とても感慨深い思いです。本年度、市P連で掲げたスローガンは「変化の時！Change & Challenge」最高の笑顔のためにです。昨年までは、新型コロナウイルスの影響で学校行事、PTA活動の短縮や中止を余儀なくされた、子ども達にとっては小中学生時代の大切な時間での貴重な経験や思い出づくりが出来なかった事に對して非常に残念でなりません。

コロナ禍が緩和された今、時代は令和となり、

子ども達を取り巻く環境、先生方の働き方改革等、様々な物事が大きく変化しています。今後のPTA活動も少しずつ「変化」改善しながら、新しい運営方法に取り組み「挑戦」しながら定着に向かっていくことが急務と思われれます。「学校で学び、家庭で躰、地域で育てる」今後もPTA活動が学校と保護者や地域との懸け橋となり、子ども達の最高の応援団として無理のない運営活動を進めたいと考えています。最後になりますが、玉名市の各小中学校の単位PTAのお役に立てる市P連の構築と、「子ども達の最高の笑顔」がたくさん増え続けるよう、PTAとして邁進してまいりますので、今後とも皆様のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

玉名市PTA連絡協議会  
会長 原建史(はらけんし)



## 家庭は子どもが安心できる 居場所

玉名市PTA連絡協議会  
家庭教育部長 峰明子(みねあきこ)



日頃より、PTA活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。本年度、玉名市PTA連絡協議会 家庭教育部長を仰せつかりました、峰明子と申します。精一杯努力して参ります。よろしくお願いたします。家庭は「子どもが最も安心できる居場所」であり、生活習慣・能力、思いやり、倫理観、自立心

子ども達の将来のため有意義な協議会となりますよう、ご協力の程よろしくお願申し上げます。

### 令和5年度 玉名市PTA連絡協議会 四役一覧

会長	原建史	(玉名町小)
副会長	川本義尚	(玉陵小)
(県P理事)		
副会長	木村岳三	(小天小)
副会長	田中千尋	(岱明中)
議長	佐藤佳代子	(伊倉小)
会計	野中邦秋	(大浜小)

### 令和5年度 家庭教育部部長・副部長一覧

部長	峰明子	(玉名町小)
副部長	中川知香子	(伊倉小)
副部長	坂本淳	(玉陵小)
副部長	高松まい	(豊水小)
副部長	木村真紀子	(岱明中)
副部長	竹下真紀	(天水中)

## 参加報告

# 第68回日本PTA九州ブロック佐賀大会

10月28日から29日にかけて、佐賀県で開催された「第68回日本PTA九州ブロック研究大会佐賀大会」へ、原会長をはじめ10名で参加しました。

28日の第5分科会では、滑石小学校PTAの入江祐輔会長（写真左）と山口伸一教頭（写真右）から「育てよう 地域の宝 滑石っ子」と題して、滑石小学校での地域との連携・協働したPTA活動についての報告がありました。報告後の質疑応答や研究討議では、来場者も交えて多くの意見が交わされ、充実した分科会となりました。

29日の全体会は佐賀市内で開催され、各種表彰、株式会社タニタ代表取締役社長による記念

2日目の全体会は佐賀市のSAGAアリーナで開催。佐賀大会には、九州各県から約5千人が参加しました。

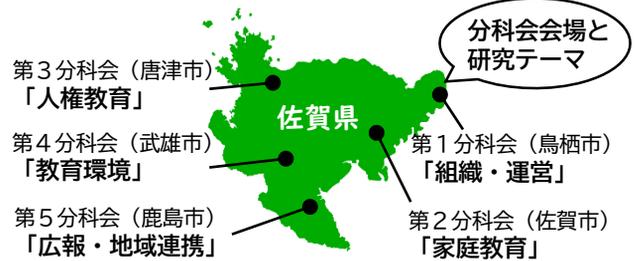


講演、令和6年度開催地である長崎県からのキャラバン隊のPRなどが行われました。

### 佐賀大会スローガン

## 「SAGAそう 子どもの未来 見直そう PTAの力」

今回の佐賀大会では、分科会、全体会を通し、子どもたちの未来のために、PTAが本来持っている力を今こそ見直すとともに、より深化した組織の在り方とは何かを学ぶ機会となりました。



## 主催事業

# 玉名市PTA連絡協議会主催 青色防犯パトロール講習会



青色防犯パトロール講習会を5月25日に玉名市民会館で開催しました。講習会には約200名のPTA会員が参加。当日は玉名警察署生活安全課から講師を招き、青色防犯パトロールの実施方法や注意点、パトロールの大切さ等について学びました。

## 主催報告

# 玉名市PTA連絡協議会主催 玉名市PTA連絡協議会総会



玉名市PTA連絡協議会総会を5月3日に玉名市民会館で開催しました。総会では、令和4年度の事業報告と決算・監査報告の他、令和5年度の市Pスローガンや事業計画、予算案が審議され、全て賛成多数で承認。新会長挨拶では原建史会長から、スローガンに込めた思いが伝えられました。

玉名市PTA連絡協議会

## 家庭教育部

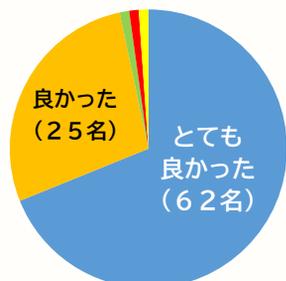
### 家庭教育講演会を開催しました

玉名市PTA連絡協議会家庭教育部会では7月21日に、玉名市内のPTA会員を対象とした家庭教育講演会を開催しました。

講演会には、玉名市内の小中学校のPTAら112名が参加しました。講師に甘木山学園理事の坂口昭夫氏を招き「生きづらさを感じる子どもたち～子どもたちの居場所支援～」と題した講演を実施。参加者からは「講師の話聞き、子どもの話にきちんと向き合って聞いてあげたいと思った」等の感想が上がりました。



#### 参加してみたの感想



アンケート回答者90名  
参加者数112名

その他、「普通」1名、「あまり良くなかった」1名、「良くなかった」1名の回答がありました。

#### 講演会のご感想

「頑張ってたね」より「頑張ったね」子どもに「頑張って」はよく言うけど「頑張ったね」はあまり言ってなかったので気を付けたいと思いました。



「何回同じ事を言ったらわかるの？」と、私はよく使っていて伝わらない事にイライラしていましたが、私の伝え方を変えてみようという考えに、すごくハッとさせられました。



「受援力」困った時に助けてと言える力。援助を求める力も必要という考え方が印象に残りました。子どもの受援力を育てていきたいと思えます。



叱ると怒るは違う。答えを出さなくても聞いてあげるだけでいい。子どもの居心地の良い場所、母でありたいと思いました。自分自身を見直す機会となりました。



### 家庭部会研修会に参加しました

熊本県PTA連合会主催の家庭部会研修会が9月30日に熊本市で開催され、家庭教育部から高松まい副部長、木村真紀子副部長の2名が参加しました。

研修では「私の子育て～泣いて・笑って・感謝して～」と題し、水俣市社会教育委員の須崎あゆみ氏の講話と、熊本県社会教育課からのワークショップもあり、学びのある研修会となりました。



# お知らせ

(財)熊本県PTA教育振興財団

## 1 自転車を使用するときは、いつでも必ず、ヘルメットをつけましょう!



令和4年度の本共済P災コース交通事故共済金給付は124件でしたが、自転車乗車中の事故が103件で最多となっており、そのうち20件が中学生の事故です。改正道路交通法の施行により、本年4月1日から自転車に乗車する場合は運転者も同乗者もヘルメットの着用が努力義務となりま

した。自転車の使用については道路交通法、自転車安全利用ルールに従い、特に交差点での一旦停止による安全確認を実施しましょう。

**保護者も児童生徒の皆さんも**、自転車使用時は通学以外でも、必ずヘルメットを着用し、ルールを守って、命を守る努力をしましょう。

## 2 ミニバレーボール参加中の事故が増えています!



PTA内での活動、PTA間での交流が活発化してきました。それに伴いスポーツ活動中の事故が増えています。特にミニバレーボールは、容易に参加できると同時に負傷の多いスポーツでもあります。練習を含め、十分な準備運動、水分や塩分の補給を行ないつつ楽しんでいただければ幸いです。熱中症、脱水症の予防にも努めましょう。

## 3 学校管理下の被災に関して



学校管理下で発生した事故については、校長による「学校管理下の事故証明書」の提出をお願いします。

児童生徒の学校管理下での被災、保護者の皆様の学校行事への参加中の被災は、これによって、授業計画などの書類の添付が不要になります。詳しくは事務局におたずねください。

## 4 活動中の「感染予防対策」を、常に基本として継続しましょう!



令和5年5月8日から、新型コロナウイルス感染症は感染症法上の2類相当から5類に移行されました。5類になったことで、一律に日常生活での感染対策を求められることはなく、個人や事業所の判断で主体的に感染対策を実施することになりました。しかしその後、新型コロナウイルス感

染症に限らず様々な感染症が増加しています。学校教育、PTA活動、部活動、地域活動の様々な場面で、多くの人が集まる機会が増えていますが、部屋の換気や密な状態を避ける努力、必要な場所では不織布マスクの着用や手洗いの励行、基本的な感染対策を心がけるようにしましょう。

- 令和5年11月発行
- 発行  
玉名市PTA連絡協議会事務局  
☎0968-75-1312  
(玉名市役所コミュニティ推進課内)
- 会員等の数
- P会員 3,727名
- T会員 435名
- 児童・生徒数 4,842名



玉名市PTA連絡協議会では、様々な意見交換の場を作り、よりよいPTA活動の実現のために取り組んでいます。8月19日には、藏原隆浩市長や福島和義教育長と語り合う座談会を、また9月30日には荒尾市・玉名郡のPTA連合会の役員との意見交換を実施しました。ぜひPTA会員の皆さんの声をお聞かせください。

藏原市長▼



▲福島教育長